

◆USB メモリーの正しい使い方



パソコンを起動しておく

向きを確認してUSBメモリーを
パソコンに接続

初めて接続するUSBメモリーの場合は、自動的に
ドライバがインストールされる

パソコンを起動⇒USBメモリーの向きを確認してパソコンのUSBスロットに挿入⇒USBメモリーの
ドライバがパソコンにインストールされる。

USBメモリーを認識する

通知が表示された

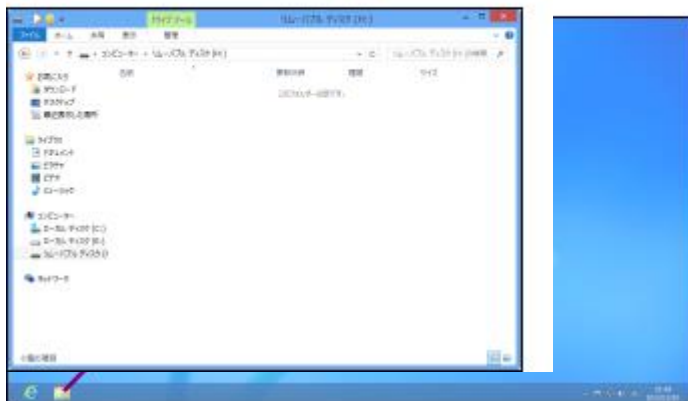
ここでは標準の動作を設定しない



[デスクトップ]をクリック

USBメモリーのウィンドウが
表示された

USBメモリーの
内容を確認

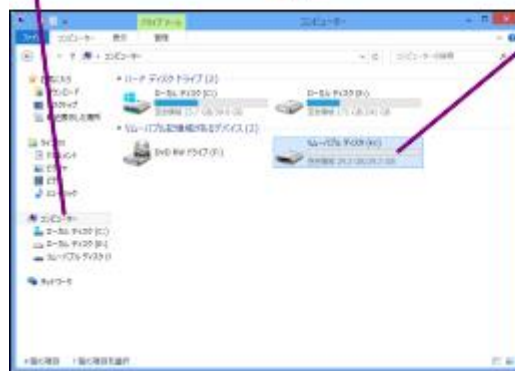


デスクトップからエクスプローラをクリック⇒コンピュータをクリック⇒リムーバブルディスクが表示される

【コンピュータ】が
表示された

1 【コンピュータ】を
クリック

2 【リムーバブルディスク】を
ダブルクリック



USBメモリーの内容を確認する

●ファイルを移動(パソコンから USB メモリーに)する場合

パソコン内の移動したいファイルを右クリック⇒送る⇒リムーバブルディスク(USB メモリー)をクリック。



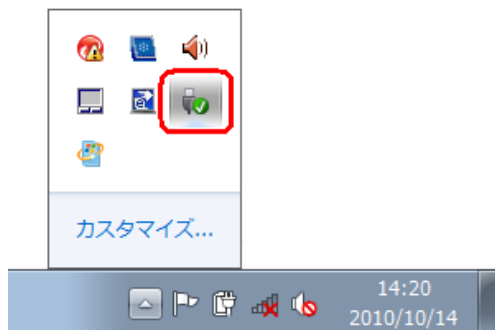
●USB メモリーの取り外し方

通知領域の「」をクリックします。

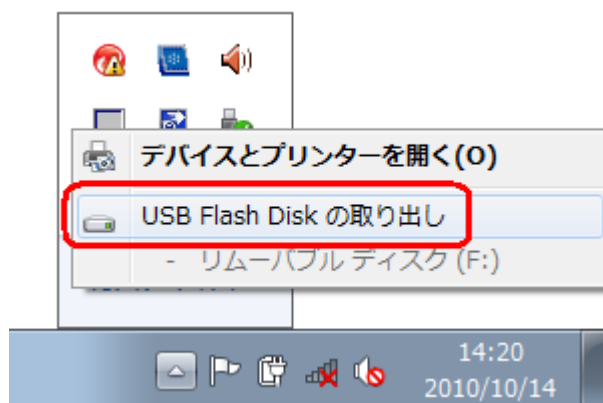


表示された一覧から「ハードウェアを安全に取り外してメディアを取り出す」アイコンをクリックします。

※ このとき表示される「」は、テキストサイズの設定(DPI)によって形状が「」に変わる場合があります。



右クリック⇒USB Flash Disk の取り出しをクリック⇒USB メモリーをパソコンから取り出す。



●USB メモリーの種類(タイプ)

USB メモリーには、USB2.0 と USB3.0 の2種類のタイプが存在します。

USB2.0 も USB3.0 も同じ USB 規格ですので、大きく形状が違うということはありません。

違いは2種類あり、技術的には転送速度が違います。また外観は、色付きと色なしの差があります。

USB3.0の方が新しい規格なので、データの転送速度がUSB2.0よりも速くなります。⇒例えば パソコンからUSBメモリなどへコピーをする時の速度がより速くなります。

- USB2.0・・・480Mbps
- USB3.0・・・5Gbps（5120Mbps）



今までのUSB2.0規格のUSBメモリ。



USB3.0対応のUSBメモリ。端子の部分が青いのが分かります。

USB3.0はUSB3.0に対応した機器を、パソコン側のUSB3.0のポートに接続した時にはじめてUSB3.0の速度がでます。

例えば USB3.0 の USB メモリを従来の USB2.0 の USB ポートに接続しても 速度の上限は USB2.0 になります。

また USB2.0 の USB メモリを パソコン側の USB3.0 のポートに接続しても 速度の上限は USB2.0 になります。

下位互換性といい接続して普通に使用することはできるが、USB3.0 の周辺機器があっても パソコン側の USB ポートが USB3.0 でなければ USB3.0 の速度は出ませんが、使用にあたっては特に問題はないのでそれほど気にする必要ありません。

●USB メモリー使用上のテクニック

一般的に、USB メモリーのファイルシステムは FAT 形式になっています。⇒この形式の場合、USB メモリーにはファイルやフォルダが最大 512 個、保存が出来ます。

但し、USB メモリーのファイル形式を FAT32 形式にすれば USB メモリーには約 6 万個のファイルが保存出来ます。



フォーマットをすると USB メモリー内のデータは全て消去されるので予め中身はハードディスクなどにコピーしておく。

⇒USB メモリーを右クリックし「フォーマット」。



「ファイルシステム」欄で「V」→「FAT32」を選び、「開始」をクリック。この後の画面で「OK」をクリックする。